

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等					
						ボ	障	ス	日	国	
1848	東大和市	第一小学校		パラスポーツ交流会	ゴールボールの体験を通して、パラスポーツ選手と交流を深め、理解し合う。		○	○			
1849	東大和市	第二小学校		大和音頭・東大和音頭交流会	地域の方と交流しながら、地域の伝統文化である踊りを学び、他学年の児童、地域や保護者に発信する。					○	
1850	東大和市	第三小学校		パラリンピック競技の体験	ボッチャ、ブラインドサッカー、車いすバスケット、車いすラグビーなど、パラリンピック競技の体験を通して障害者との共生意識を高める。		○	○			
1851	東大和市	第四小学校		障害者理解教育の実施	・第4学年総合的な学習の時間の学習として、車いす・アイマスク体験を実施。障害や障害者の生活、思いについて知るとともに、障害のある人もない人もよりよく暮らせる社会を構築するために、自分たちでできることについて考える。	○	○				
1852	東大和市	第五小学校		パラスポーツを知ろう	聴導犬や車いすを利用している地域の方々との交流を通して、理解を深めるとともに、パラスポーツに親しむ。		○	○			
1853	東大和市	第六小学校		なわとびタイム	大なわ集会（2学期）、なわとび週間（3学期）を設定し、全校で朝の時間や休み時間に一斉になわとびに取り組み、楽しく体力の向上を目指す。					○	
1854	東大和市	第七小学校		世界の国調べ	世界の多様な国々について、「文化」「歴史」「特徴的な国技・スポーツ」「言語」などの調べ学習を展開		○	○			○
1855	東大和市	第八小学校		子供たちの心と体に残るレガシー	アスリートによる出前授業を通して、スポーツやアスリートを身近に感じることができた。その活動を通して、競技に向かう姿勢や努力、夢をもつことの大切さを学ぶことができた。					○	
1856	東大和市	第九小学校		紙漉き体験	日本の伝統工芸である和紙の紙漉き体験に取り組む。						○
1857	東大和市	第十小学校		パラアスリート交流会	パラアスリートの試合観戦の後、パラアスリートを招致した。パラアスリートからの講演会や感謝の手紙を渡すなどの取組を実施した。		○	○	○		
1858	東大和市	第一中学校		パラスポーツ交流	車いすバスケの体験、選手との交流を3月22日に実施予定。		○	○			
1859	東大和市	第二中学校		生徒会主催リサイクル活動	生徒会を通して、全生徒に使い捨てコンタクトレンズ、使用済み歯ブラシの回収を呼びかけ、環境問題、資源の有効活用などSDGsにも関連付けて実施する。	○					
1860	東大和市	第三中学校		国際交流会	5か国の留学生の方を招き、文化など話を聞く会を予定していたが、感染症拡大の為に中止、事前学習で10か国について調べ他国の文化などに触れる活動を実施					○	○
1861	東大和市	第四中学校		オリンピック交流会	リオデジャネイロオリンピックのメダリストを招いて講演会を実施。また、コロナ禍ということもあり、体育館と教室をつないで一部リモートで実施した。					○	
1862	東大和市	第五中学校		五中交流活動	新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、校内の知的固定学級・情緒固定学級と通常の学級の授業交流・行事交流、学校だよりを通して都立特別支援学校、市内小・中学校の児童・生徒と定期的に書面交流活動を実施した。		○				

ボ・・・ ボランティアマインド
 障・・・ 障害者理解
 ス・・・ スポーツ志向
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り
 国・・・ 豊かな国際感覚